

高ヶ坂小学校の教育

～あいさつと花と笑顔いっぱいの学校～

高ヶ坂小学校は、今年度開校36年目を迎えました。現在、12学級368人の児童が元気に学んでいます。本校では、「花いっぱい」「あいさつと歌声あふれ」「学び合い」をキーワードとして、地域や保護者の皆さまの力をお借りしながら教育活動に取り組んでいます。

＜あいさつ運動＞

本校では、学期ごとに「あいさつ運動」に取り組んでいます。企画委員や各学級からのボランティア児童、保護者ボランティアの方々が、正門や昇降口前であいさつの輪を広げようと、一生懸命に活動しています。子どもたちの元気なあいさつが校内に響き渡るような学校を目指しています。



▲あいさつ運動

＜読書の取組＞

年間2回の読書旬間では、「読書貯金」「おはなしバイキング」など、児童が本に親しめるように様々な取組を実施しています。また、毎週金曜日の朝読書や保護者サークル「おはなしタンポポ」による月2回の読み聞かせも大切な時間です。



▲保護者による読み聞かせ

今年度は、いつでも子どもたちが手にとれるように校舎3階のプレールームにも本棚を設置しました。

＜たて割り活動＞

今年度から、地区班ごとのたて割り活動を始め、「たて割り遊び」「交流給食」「地域清掃」を進めてきました。学年の垣根を越えて、互いに楽しく交流する場面が数多く見られました。リーダーシップを発揮する6年生の姿も頼もしいです。今後も、全学年の子どもたちがより一層交流を深め、地域を大切にすることを育んでいきます。



▲地区班交流給食

鶴川第四小学校の教育

～交流活動・体験活動を通して思いやりの心を育む～

現在、鶴川第四小学校で行っている交流活動・体験活動を紹介します。

(1) 併設されているデイ・サービス鶴川との交流

七夕交流、昔遊び、デイ・サービスを訪問しての直接交流、行事への招待、高齢者擬似体験、クリスマス会など、デイ・サービスに通所されているお年寄りの方との交流を通して、思いやりの心を育んでいます。



▲デイ・サービスとの交流



▲真中トライアル

両校の教員がお互いの授業の意見交換を参観後に行う小中交流会、夏休みの若手教諭合同研修会、校長一日交代、真中トライアル(6年生が中学校を訪れ部活動を体験)など、交流を深めています。また、「真中サプリー」に倣って始まった「鶴四サプリー」は、3年～6年を対象にして実施されている放課後補習学習です。教員と

ボランティアの力で運営され学力向上の成果をあげています。

(3) 特別支援学級「どんぐり学級」との交流

交流・共同学習・どんぐり学級の授業見学などを通して、障がいのあることへの理解を深め、温かい人間関係を育んでいます。

(4) 兄弟学級遊び 全校で遊ぶ集会 読書交流

年2回の兄弟学級遊び、全校で遊ぶ会、異学年による本の読み聞かせや本の紹介など、異学年交流を深めています。

今後も、鶴川第四小学校は家庭・地域と連携し学校教育を展開し、思いやりの心を育むとともに、学力の向上を目指してまいります。



▲高齢者擬似体験



わがまち学校たんけん隊!

小山ヶ丘小学校の教育

～歓喜がこだまする学校～

本校は、2012年度、2013年度において、町田市教育委員会研究推進校の指定を受け、「生きる力」の根幹をなす「豊かな心」「健やかな身体」の視点から研究を進めてまいりました。研究テーマを「意欲的に運動に取り組み、できる喜びを味わう子の育成」に設定し取り組みました。研究を進める過程では、職員室のいたる所で教員が集まり、授業改善に向け熱を帯びた協議が展開されました。また、休み時間の校庭では、



▲研究授業の様子

先生と一緒に遊ぶ児童の歓喜する声が



▲体育部が整備した遊具を使って遊べ

ます。さらに、本校は一校一取組における「なわ跳び集会」や校庭管理のきめ細かな環境整備など、体育部を中心とした組織的な運営が児童の体力向上を支えています。

最後に、放課後の「まちとも」活動が市内一位の参加率を誇っています。これは、「まちとも」コーディネーターを始めとする地域ボランティアの皆さまのご尽力によるものに他なりません。この紙面を借りて、お礼申し上げます。

保護者アンケートでは「休み時間や帰宅後、外で友達と身体を動かしている」という項目が、2012年度は7%の増加、2013年度は5%の増加と、研究に取り組んだ2年間で12%の上昇率があったことは特筆すべきことです。これは、スモールステップを通じた成功体験の積み重ねによる達成感の感得という、研究テーマに迫った教員の授業力向上こそが原動力となってい



▲なわ跳び集会

山崎中学校の教育

～子どもたちがイキイキと学べる学校を目指して～

生徒が山崎中学校の良さをアピールする時に、「私たちの学校は、山中三大行事の体育祭、学習発表会、合唱祭の成功に向けて、全校生徒が一丸となり、熱心に取り組めます。」と誇らしく話します。

生徒会では、キャッチフレーズを決めて気持ちを一つにする自治活動を行っています。昨年度は「バージョンアップ」、今年度は「当たり前のことが当たり前に見えるようにしよう」です。

また、地域ボランティア活動、あいさつ運動、東日本大震災で被災した学校への「絆募金」活動なども高い志をもって取り組んでいます。部活動



▲体育祭



▲学習発表会

タイムと同時に授業挨拶を行い、授業に集中して取り組んでいます。しかし、さらなる学力の定着には、「家庭学習」と「保護者と学校の連携」は欠かせません。

山崎中学校は、保護者、地域の皆さまと共に、子どもたちがイキイキと学べる学校として教育活動の充実に取り組んでいます。これからもご支援、ご協力をお願いします。



▲合唱祭